第2号様式

平成28年度　指定管理業務総括評価票

施設担当課：政策部　市民スポーツ　課

施　設　名	三沢市総合体育館
指定管理者名	一般財団法人　三沢市体育協会・一般財団法人　三沢市自治振興公社グループ
指　定　期　間	平成26年4月1日～平成31年3月31日

1．施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	63,442人	54,974人	団体利用の増

2．収支状況

収入科目	金額（千円）	支出科目	金額（千円）
指定管理料	16,175	人件費	6,618
利用料金	2,605	福利厚生費	18
自主事業収入	176	施設管理費	8,580
自動販売機売上歩合収入	290	租税公課	1,304
雑収入	169	その他	2,904
合計（①）	19,415	合計（②）	19,424
		収支差額（①－②）	**▲9**

3．総合評価に対するコメント

指定管理者	昨年度より個人、団体利用ともに利用人数は前年度よりも増えているが、今年度に県大会等の大規模な貸切利用が少なかったため、施設利用料は149,524円の減収となった。定期的に利用する多くの団体と市民に好評の自主事業により、利用率は高い水準を維持している。
施設担当課	施設の管理運営については、協定書等に基づき適切に実施されている。 毎年、企画する自主事業については参加率が高く好評を得ている。施設の利用にもつながり、市民の健康増進の役割も果たしているので、今後ともニーズにあわせた教室を企画していただき、PR活動にも努めていただきたい。

4. 総括評価シート

評価項目		施設担当課評価	指定管理者評価
サービスの提供	開館日、開館時間、使用期間等は守られているか。	S	S
	利用者への接遇、服装、サービス等は適切か。	A	A
	利用者に不平等が無いよう対応しているか。	A	A
	利用料の徴収、減免手続き等は適正に行われているか。	A	A
	情報公開、個人情報の保護等は適正に行われているか。	A	A
	苦情や要望等に対して適切に対応しているか。	A	A
	施設の目的に合致したサービス・事業を行っているか。	A	A
施設の維持管理	事業計画書、基準書等を遵守した管理を行っているか。	A	A
	適正な人員配置及び管理体制となっているか。	A	A
	報告書の提出等、市への報告は適切に行われているか。	A	A
	事故、災害、救急時等の体制が整備されているか。	A	A
	外部委託の内容は適切であるか。	A	A
	設備、備品の管理、保守管理等は適切に行われているか。	A	A
	修繕は適切に行われているか。	A	A
	省エネルギー、省資源等への配慮がなされているか。	A	A
経費等	収支予算書と比較して収支状況は妥当であるか。	A	A
	経費は縮減され、または縮減に向けた努力は行われているか。	A	A
	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っているか。	A	A
総合評価		**A**	**A**

※総括評価シート区分

①評価項目

S	協定書、基準書等の遵守等に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、基準書等の沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、基準書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある。
C	協定書、基準書等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

②総合評価

S	評価項目が全てA以上かつ半分以上がSである。
A	評価項目が全てA以上である。
B	評価項目にBが含まれている。
C	評価項目にCが含まれている。

第2号様式

平成28年度　指定管理業務総括評価票

施設担当課:　政策部　市民スポーツ課

施　設　名	三沢市武道館
指定管理者名	一般財団法人　三沢市自治振興公社
指　定　期　間	平成26年4月1日～平成31年3月31日

1. 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	86,574人	97,680人	団体利用人数の減

2. 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	12,343	人件費	9,196
利用料金	1,785	福利厚生費	40
自主事業収入	14	施設管理費	5,373
自動販売機売上歩合収入	112	租税公課	811
雑収入	144	その他	242
合計(①)	14,398	合計(②)	15,662
		収支差額(①－②)	**▲1,264**

3. 総合評価に対するコメント

指定管理者	昨年度に対し、団体利用人数が11,105人減となり、利用人数では大きく減少しているが、県大会等の大規模の大会がなかったためで、団体利用件数は26件増加している。また利用料金は、暖房使用料の196,300円の増収により、全体で104,117円の増収となった。
施設担当課	施設の管理運営については、協定書等に基づき適切に実施されている。 施設が老朽化のため点検、管理等を定期的に行い利用しやすい環境づくりに配慮されているが、利用者が大幅減となっているためホームページ等活用し利用促進に努めていただきたい。

4. 総括評価シート

評価項目		施設担当課評価	指定管理者評価
サービスの提供	開館日、開館時間、使用期間等は守られているか。	A	A
	利用者への接遇、服装、サービス等は適切か。	A	A
	利用者に不平等が無いよう対応しているか。	A	A
	利用料の徴収、減免手続き等は適正に行われているか。	A	A
	情報公開、個人情報の保護等は適正に行われているか。	A	A
	苦情や要望等に対して適切に対応しているか。	A	A
	施設の目的に合致したサービス・事業を行っているか。	A	A
施設の維持管理	事業計画書、基準書等を遵守した管理を行っているか。	A	A
	適正な人員配置及び管理体制となっているか。	A	A
	報告書の提出等、市への報告は適切に行われているか。	A	A
	事故、災害、救急時等の体制が整備されているか。	A	A
	外部委託の内容は適切であるか。	A	A
	設備、備品の管理、保守管理等は適切に行われているか。	A	A
	修繕は適切に行われているか。	A	A
	省エネルギー、省資源等への配慮がなされているか。	A	A
経費等	収支予算書と比較して収支状況は妥当であるか。	A	A
	経費は縮減され、または縮減に向けた努力は行われているか。	A	A
	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っているか。	A	A
総合評価		**A**	**A**

※総括評価シート区分

①評価項目

S	協定書、基準書等の遵守等に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、基準書等の沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、基準書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある。
C	協定書、基準書等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

②総合評価

S	評価項目が全てA以上かつ半分以上がSである。
A	評価項目が全てA以上である。
B	評価項目にBが含まれている。
C	評価項目にCが含まれている。